

# タイトル植物形態学会仕上がり見本

形態太郎<sup>1</sup>, 植物花子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>植物大学形態学部 〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1

<sup>2</sup>植物研究所形態学部門 〒036-8561 青森県弘前市文京町 3 番地

**要旨:** 和文原稿の場合、和文タイトル、著者、所属、和文要旨(600字以内)に続き英文タイトル、著者、所属、英文要旨(250語以内)を記してください。日本語の場合、句読点は全角の「、」、「。」で統一してください。括弧については、括弧内が半角文字のみの場合は半角括弧、全角を含む場合は全角括弧を用いてください。半角括弧で囲まれた部分の前後には半角スペースを入れて下さい。以下、印刷所用の見本にもするため、書式の指定も示しておきます。(仕上がりはMS-P明朝9ポイント、行間は全体を通して倍数1.1行です。)

## How to submit your manuscript to *Plant Morphology*

Taro Keitai<sup>1</sup>, Hanako Keitai<sup>2</sup>

<sup>1</sup>Department of Keitai, Shokubutu Univ., Katahira 2-1-1, Aoba-ku, Sendai, Miyagi, 980-8577 Japan

<sup>2</sup>Division of Plant Morphology, Institute of Plant, Bunkyo-cho 3 Hirosaki, Aomori, 036-8561 Japan

Author for correspondence: T. Keitai, e-mail address

**Summary:** ここに英文要旨(250語以内)を記してください。英文原稿の場合:和文タイトル、和文要旨は不要です。英文タイトルにおいて、固有名詞以外は、先頭の語の頭文字のみ大文字として下さい。(仕上がりはTimes New Roman 9ポイントです。)

**Key words:** cryoprotectant, cytoskeleton, freeze substitution, high-pressure freezing, vitrification (半角コンマと半角スペース「、」で区切って数語(英単語を推奨)を記してください。5語前後。固有名詞でなければ、頭文字は小文字とし、アルファベット順に並べて下さい。)

### はじめに / INTRODUCTION

(仕上がりは、和文のフォントはMS-P明朝10ポイント、半角英数字はTimes New Roman 10ポイントです。)

### 項目(大見出し)

#### 1. 中見出し

Subject headingは太字にして下さい。中見出しを付ける場合は、1.から始まる番号を付して下さい。本文中の文献の引用は2名までの場合(鮫島2006)(Sameshima 2006)や(鮫島と宮沢2006)(Sameshima and Miyazawa 2006)とし、3名以上の場合(鮫島ら2006), (Sameshima et al. 2006)のように表記してください。2つ以上の文献を並べる場合は、(Banno and Chua 2000, Faverry et al. 2004) (Pickett-Heaps and Northcote 1966a, 1966b, Gunning and Wick 1985)などのように、年代順に並べ、コンマで区切って下さい。

### 項目

本文中の文献の引用には次のような場合もあります。

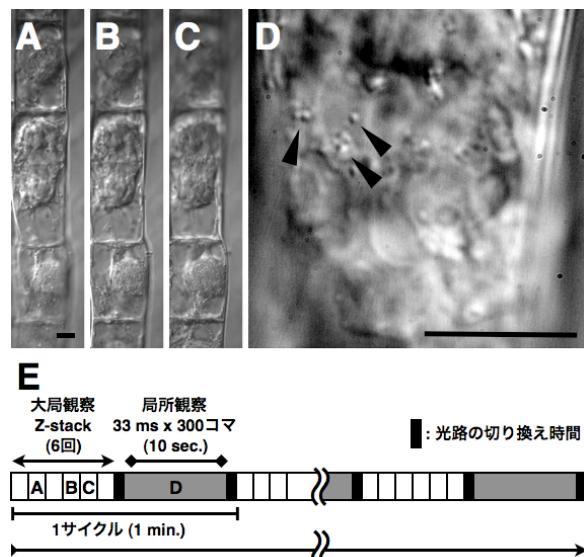
Marcusら(2005)が指摘しているように…

MineyukiとGunning(1990)は、…

…という可能性がある(図5, Karahara et al. 2010)。

### 項目

引用文献リストは下記の例に従って下さい。Last Authorの前にはカンマ付でandを入れること、学名をイタリックにすることなどに注意して下さい。



### 項目

図1 / Figure 1 GLIMシステムによるオオムラサキツユクサの雄しべの毛の細胞の観察像。(A-C)光学系Iで撮影した大局像。6つの異なる焦点面で撮影した像のうち3つの像を示している。(D)光学系IIで撮影した局所像。Barの表記は次のようにして下さい。Bar = 10 μm。図中で各パネルを示す文字は、可能であればHelvetica等のサンセリフ(ゴシック体)の大文字アルファベットとして下さい。(Figure Legend内のフォントの仕上がりは、和文の場合はMS-P明朝8ポイント、半角英数字はTimes New Roman 8ポイントです。)図の例は玉置と峰雪(2012)より引用・改変した。

引用文献リストは筆頭著者名でアルファベット順に並べて下さい。Last Author の前にはカンマ付で and を入れること、学名をイタリックにすることなどに注意して下さい。雑誌名は略称として下さい。引用文献リストは J-Stage 上でもそのまま掲載されます。ミスがないよう十分チェックして下さい。原稿を英語で書かれて、日本語の文献を引用する場合は、文献の情報を英訳し、(in Japanese)と追記してください。(引用文献、Reference の仕上がりは和文の場合 MS-P明朝8ポイント、半角英数字は Times New Roman 8 ポイントです。)

## 引用文献

- Farrar, D. R., Dasler, C., Watkins, J. E., and Skelton, C. (2008) Gametophyte ecology. In: Ranker, T. A., and Haufler, C. H. (eds) Biology and evolution of ferns and lycophytes. Cambridge Univ. Press, Cambridge, pp. 222-256.
- Hagemann, R. (1992) Plastid genetics in higher plants. In: Hermann, R. G. (ed) Cell organelles. Springer, Berlin Heidelberg New York, pp. 65-96.
- Ishihara, K., Takai, M., and Nishizawa, K. (2011) University of Tokyo, Japanese Patent P4729709, 2011-04-28.
- Kasahara, R. D., Portereiko, M. F., Sandaklie-Nikolova, L., Rabiger, D. S., and Drews, G. N. (2005) *MYB98* is required for pollen tube guidance and synergid cell differentiation in *Arabidopsis*. *Plant Cell* 17: 2981-2992.
- Maheshwari, P. (1950) An introduction to the Embryology of Angiosperms. McGraw-Hill Book Company, Inc., New York.
- Matsubayashi, Y. and Sakagami, Y. (1996) Phytosulfokine, sulfated peptides that induce the proliferation of single mesophyll cells of *Asparagus officinalis* L. *Proc Natl Acad Sci USA* 93: 7623-7627.
- 峰雪芳宣, 須田甚将, 唐原一郎 (2004) 電子線トモグラフィー. *Plant Morphol* 16: 21-30.
- Mizuta, Y., Kurihara, D., and Higashiyama, T. (2015) Two-photon imaging with longer wavelength excitation in intact *Arabidopsis* tissues. *Protoplasma*, doi: 10.1007/s00709-014-0754-5.
- Sakamoto, Y., Ishimoto, A., Sakai, Y., Sato, M., Nishihama, R., Abe, K., Sano, Y., Furuichi, T., Tsuji, H., Kohchi, T., et al. (2022) Improved clearing method contributes to deep imaging of plant organs. *Commun Biol* 5: 12.
- 玉置大介, 峰雪芳宣 (2012) Global-Local Live Imaging Microscope (GLIM)による細胞の局所での事象と細胞全体での事象の並行観察. *Plant Morphol* 24: 13-17.
- 内山聖一, 岡部弘基, 稲田のりこ (2012) 蛍光寿命測定による細胞内温度分布イメージング. 光化学43: 24-27.

Received: xx XXXXX 20xx / Accepted: xx XXXXX 20xx